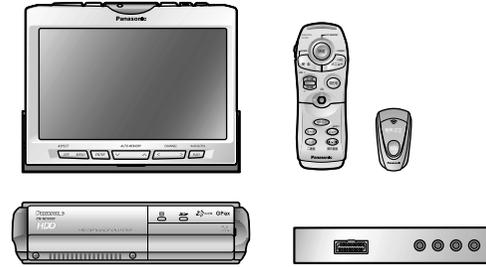


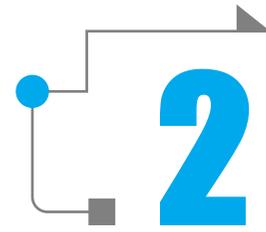
# Panasonic



7V型ワイドVGAインダッシュテレビ付  
HDDカーナビゲーションシステム

## 取扱説明書

品番 **CN-HD9000SD**



### ナビゲーションの 操作編

カーナビ  
を  
使いこなす



このたびは、パナソニック HDDカーナビゲーションシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保存し、必要なお読みください。  
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

ご使用前に
準備
地図の紹介
ルートを作る
ルート案内中
登録する
VICS
声で操作する
メモリーカード
ユーザー設定
テレビを見る
必要ときに

この説明書と、別冊の「かんたんガイド」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



## かんたんガイド

初めてお使いになるときや、  
すぐに使いたいときにお読みください。



## ナビゲーションの操作編 (操作編)

カーナビゲーションの操作方法  
ボイスコントロール(音声認識)の方法  
SDメモリーカードの使いかた  
利用に応じた設定に変える(ユーザー設定)  
テレビの見かた  
AVマスターユニット(別売品)と接続して使う  
モバイルコミュニケーションユニット(別売品)と接続して使う  
ETC車載器(別売品)と接続して使う  
を説明しています。

読みたいところを探すときに、ご利用ください。

- もくじ.....3、4
- さくいん(メニュー一覧から).....246
- さくいん(50音順).....248



## 設置と接続 (取付説明書)

取り付けかた  
配線のしかた  
取り付け・配線の確認  
を説明しています。

安全のため、取り付けと配線は、  
専門技術者に依頼してください。

### まず 確認と準備を

もくじ(利用目的別).....	4
安全にお使いいただくために .....	6
使用上のお願い.....	11
主な付属品・添付品の確認 .....	12
準備する .....	13
確認する .....	16
地図の紹介 .....	22
地図画面の見かた.....	28

### すぐ 使いたいとき

ルートを作る .....	32
ルート案内中 .....	66
登録する .....	76
ビックス	
VICS .....	96

### もっと 使いこなしたいとき

声で操作する .....	106
メモリーカード .....	132
ユーザー設定 .....	148
テレビを見る .....	166

### もし 必要なときに

AVマスターユニットと接続して使う .....	182
モバイルコミュニケーションユニットと接続して使う....	200
ETC車載器と接続して使う .....	210
ナビゲーションシステムとは .....	212
故障かな!? .....	218
VICSについてのお問い合わせ .....	226
地図データベースについて .....	229
ジャンル一覧表 .....	235
ボイスワード一覧表 .....	238
さくいん(メニュー一覧から) .....	246
さくいん(50音順).....	248
お手入れ・SDメモリーカードの取り扱い.....	253
仕様.....	254
アフターサービスについて .....	裏表紙

ご使用前に  
準備  
地図の紹介  
ルートを作る  
ルート案内中  
登録する  
VICS  
声で操作する  
メモリーカード  
ユーザー設定  
テレビを見る  
必要なときに

# もくじ (利用目的別)

## ルートを作る

行き先までのルートを作るには	32
行き先を探す	
自宅へ帰る	34
住所で探す	34
TEL(電話番号)で探す	36
郵便番号で探す	36
ジャンルで探す	38
名称(施設名)で探す	40
周辺の施設を探す	42
個人名で探す	44
ガイド情報で探す	44
ハイウェイマップで探す	46
都市高マップで探す	46
緯度・経度で探す	48
登録ポイントで探す	48
以前に検索した地図で探す (オートマップメモリー)	48
ワンタッチ検索で探す	50
ルートを詳細に作る	
出発地・目的地を変更する	52
経由地を設定する	52
経由地を追加・変更・消去する	52
順路を自動的に設定する	54
観光地をめぐるルートを作る (おすすめコース)	54
通りたい道路を選ぶ	56
帰り道を設定する	56
ルートを確認する(全ルート図)	
全ルートを表示する	58
別ルートを探索する	58
ルート情報を表示する	58
スクロールする	60
シミュレーションする	60
目的地付近の地図を表示する	60
ルート探索について	
高速道優先と一般道優先	62
細街路探索を設定すると	62
横付け探索を設定すると	62
曜日時間規制探索を設定すると	62
VICS経路探索を設定すると	64
インテリジェントルート探索を設定すると	64

## ルート案内中

ルート案内中に	
ルートからはずれたとき(オートリルート)	66
途中で渋滞や事故があったら(迂回探索)	66
抜け道を通りたいとき(抜け道探索)	66
ルート案内中の曜日時間規制探索	68
ルート案内中のVICS経路探索(DRGS)	68
新しいルートと前のルートと比較する (新旧ルート比較)	68
ルート案内中のVICS案内 (VICSオートスケール)	70
もう一度ルート探索したいとき(再探索)	72
走行中の道路を誤って認識したとき (別道路切替)	72
案内中のルートを見る(ルートスクロール)	72
一般道路での音声案内	74
都市高速・都市間高速での音声案内	75

## 登録する

場所を登録する(登録ポイント)	
自宅を登録する	76
覚えておきたい場所を登録する	76
登録ポイントを表示する	76
登録ポイントをワンタッチ探索地点に 登録する	78
登録ポイントの情報を見る	80
登録ポイントの情報を編集する	82
登録ポイントのグループについて	84
グループを編集する	84
登録ポイントを消去する	86
ルート設定を登録する(ルート設定メモリー)	
ルート設定を登録する	88
ルート設定メモリーの名称を変更する	88
ルート設定メモリーを利用する	88
ルート設定メモリーを消去する	88
走行軌跡を登録する(軌跡メモリー)	
走行軌跡を登録する	90
軌跡メモリーの名称を変更する	90
軌跡メモリーを表示する	90
軌跡メモリーを消去する	90

## 登録する(つづき)

ドライブルートを登録する	
ドライブルートについて	92
ドライブルートを登録する	92
ドライブルートを利用する	92
ドライブルートを消去する	92
文字入力のしかた	94

## VICS

VICS情報を見る	96
FM文字多重放送を見る	104

## 声で操作する

ボイスコントロール(音声認識)の基本	106
地図を呼び出すボイスワード	112
地図表示に関するボイスワード	122
ルート探索に関するボイスワード	124
ポイント登録に関するボイスワード	126
VICSに関するボイスワード	128
その他のボイスワード	130

## メモリーカード

SDメモリーカードを使う	132
SDメモリーカードを本機に入れる	132
登録ポイントを保存する	134
ルート設定メモリーを保存する	136
軌跡メモリーを保存する	136
地図画面を保存する	138
画像データを本機に保存する	140
マップルデータを利用する	142
施設名検索のボイスワードを SDメモリーカードに保存する	144
ハードディスク内のファイルを消去する	146
SDメモリーカード内のファイルを消去する	146
SDメモリーカードを初期化する	146

## ユーザー設定

利用に応じた設定に変える	
地図表示に関する設定	148
探索・案内に関する設定	152
VICSに関する設定	156
システムに関する設定	158
ユーザー設定一覧表	164

## テレビを見る

テレビを見る	
モニターの準備	167
モニターの角度や位置を調整する	168
テレビ画面に切り替える	170
音量を調整する	170
音声の種類を切り替える	170
チャンネルを選ぶ	172
画面の比率を変える(アスペクト)	172
他の機器と接続して使う	
車載用カメラに切り替える	174
車載用ビデオやビデオカメラに切り替える	174
テレビやビデオの音声をFMラジオで聞く (FMトランスミッター)	174
2台目のモニターで楽しむ	176
いろいろな設定と調整	
画面調整	178
ユーザー設定	180

# 安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告

### 運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。  
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

### 実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

### 運転や視界の妨げになる場所に 絶対に取り付けない



禁止

前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所(シフトレバーやブレーキペダル付近など)への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

### 取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。  
説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。



## 警告

### 故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない、音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に相談してください。  
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

### DC 12 V ⊖アース車で使用する



本機はDC 12 V ⊖アース車専用です。DC 24 V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。  
火災や故障の原因になります。

### 配線・取り付け作業中は、 バッテリーの⊖端子を必ずはずす



バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に依頼してください。

### コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

### 分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

### エアバッグのカバー部分や作動の妨げ になる場所に、絶対に取り付けない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

### 車のパイプ類・タンク・電気配線 などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

### 指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

ご使用前に安全にお使いいただくために

## 警告

### はずれたり・落下しないように、しっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

### 電池は乳幼児の手の届かないところに保管する



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

### 安全のため、必ずサイドブレーキコードを接続して使用する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

### SDメモリーカードを乳幼児の手の届かないところに保管する



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

### リモコンを放置しない



禁止

運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

### 雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない



禁止

感電の原因になります。

## 注意

### 配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

### コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

## 注意

### 落下させたり、強い衝撃を与えない



禁止

機器の故障、けがなどの原因になることがあります。付属のねじなどで、しっかりと固定してください。

### 本機の通風孔や放熱板をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

### アンテナは、落下しないようにしっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因になります。時々点検してください。

### 振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

### アンテナは、はみ出さないように取り付ける



アンテナのエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

### 水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

### 適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

### 機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

### エンジンを止めた状態で長時間使用しない



禁止

バッテリー消費などにより、エンジンがかからなくなることがあります。

**注意****電池は正しく使う**

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

- 指定の電池以外は使用しない。
- ⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。
- 新・旧電池や違う種類の電池を同時に使用しない。
- 使いきった電池は、すぐに交換する。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
- 電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ピニール袋に入れる、テープなどを巻く)
- 著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
- (窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光の当たるところ、ヒーターの近くなど)
- 乳幼児の手の届くところに置かない。
- 万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。

**電池を廃棄する場合は**

地方自治体の条例などに従って処理してください。

**電池の液もれが発生した場合の処置について**

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。  
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。  
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師に相談してください。

**免責事項について**

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。

本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)は、本機を取りはずしてもメモリーに残っている場合があります。他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため個人情報の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたときなどに、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報(登録ポイント、ルート設定メモリー、軌跡メモリー)は、万一に備えてバックアップ(控え)をとっておくことをお勧めします。なお、モードセレクトの内容やランドマークカスタマイズのデータとドライブルートのデータは、SDメモリーカードに保存することはできませんので、万一に備え、メモなどをとっておくことをお勧めします。(☞132ページ:SDメモリーカードを使う)

**使用上のお願い**

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。(安全機能)

走行中はテレビ、ビデオの画像が表示されず、音声のみとなります。また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。

**他の機器と接続する場合は**

各機器の取扱説明書も併せてよくお読みのうえ、正しくお使いください。

**携帯電話を使用する場合は**

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。

**本機の取り扱いについて**

車載用以外には使用しないでください。

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

**液晶ディスプレイについて**

液晶ディスプレイに衝撃を与えたり、押しついたりしないでください。  
液晶ディスプレイのパネル面にはなるべく触れないでください。  
特殊加工されているので、触れると指紋が目立ちます。  
高温または低温になると液晶ディスプレイが化学変化を起こし、故障の原因になります。  
(使用温度範囲: -20 ~ 80 )  
低温になると、映像が出なくなったり・出るのが遅くなったりすることがあります。  
また、映像の動きに違和感が出たり・画質が劣化したりすることがあります。  
(使用可能温度: 0 ~ 40 )

**ハードディスクの取り扱い/データバックアップについて**

ハードディスクカバーを開かないでください。故障の原因になります。  
ハードディスクカバーを開けたことによるトラブルは、保証できません。  
衝撃を与えないでください。  
書き込み/読み出し中には、電源を切らないでください。  
振動の激しい場所や不安定な場所には、取り付けしないでください。  
急な温度変化のある場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けしないでください。  
ハードディスクは、非常に多くのデータを保存することができますが、故障・修理のときなどに登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。  
大切な情報(登録ポイント、ルート設定メモリー、軌跡メモリー)は、万一に備え定期的にSDメモリーカードにバックアップをとっておくことをお勧めします。

# 主な付属品・添付品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。  
 取り付け・配線部品については、取付説明書をご覧ください。  
 リモコンおよびボイスコントロール用リモコンの取り付けかたは、かんたんガイドをご覧ください。

## 付属品

リモコン	単3形乾電池 (R6PU)(2個)	ボイスコントロール用リモコン	リチウム電池 (CR2032)
GPSアンテナ	ビーコンアンテナ	ボイスコントロール用マイク マイクスタンド	SDメモリーカード(16MB) (インデックスシート付)
インダッシュTV	TVチューナー	TVアンテナ (左右1組)	

## 添付品

取扱説明書「操作編」(ナビゲーションの操作編:本書)  
 かんたんガイド  
 取付説明書(設置と接続)  
 保証書  
 お客様ご相談窓口一覧表  
 昭文社Super Mapple・Digital Ver. 2 PLUS (CD-ROM)

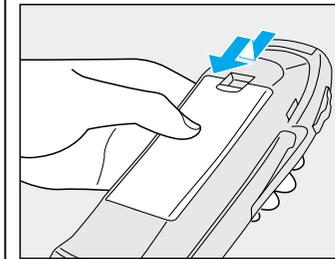
# 準備する

## リモコン

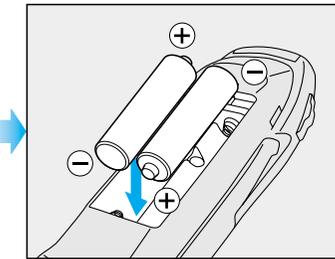
リモコンおよびボイスコントロール用リモコンの電池の入れかた、使いかたについては、「かんたんガイド」も併せてご覧ください。

### リモコンに電池を入れる

① ふたを開ける



② 電池を入れて、ふたを閉める

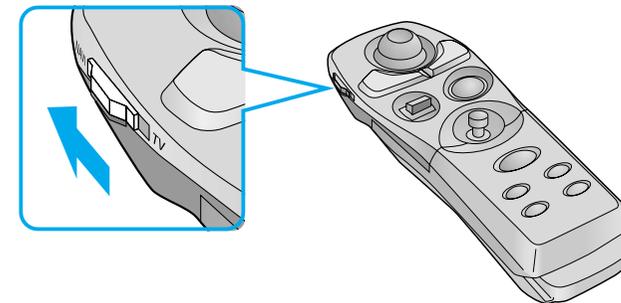


使用電池：  
 単3形乾電池(R6PU)×2個)  
 電池寿命：  
 通常の使用状態(常温時)で約5カ月  
 (マンガン乾電池)

**お願い**  
 電池は早めに交換してください。

### ナビ/テレビ切り替えスイッチを切り替える

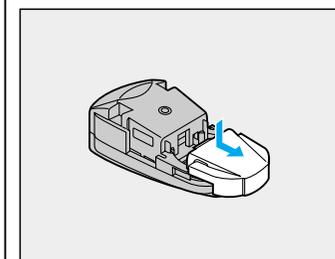
ナビゲーションを操作するときは、「NAVI」側に切り替えてください。



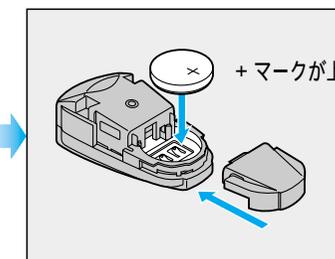
**お願い**  
 テレビを操作するときは、「TV」側に切り替えてください。  
 (P.166ページ)

### ボイスコントロール用リモコンに電池を入れる

① ふたを開ける



② 電池を入れて、ふたを閉める



使用電池：  
 リチウム電池(CR2032)  
 電池寿命：  
 通常の使用状態(常温時)で約10カ月

**お願い**  
 電池は早めに交換してください。  
 マジックテープなどで固定して  
 使用してください。

準備  
 主な付属品・添付品の確認/準備する

# 警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

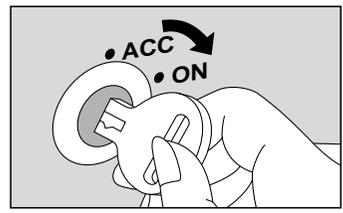
実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

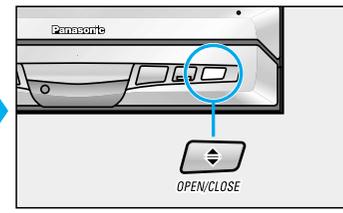
## 電源を入れる

1 車のエンジンをかける または、ACCに入れる



ナビゲーションの電源が入ります。

2 モニターを立ち上げて、電源をONにする



下記をご覧ください。

(オープニング画面)



オープニング画面のあと、警告画面が表示されます。

3 注意事項を確認して、リモコンの(決定)を押す



自車位置とその周辺の地図 (現在地画面)が表示されます。

(現在地画面)



初めて電源を入れたときは... 自車位置と異なる地図が表示されますが、GPSの信号を受信すると自車位置付近の地図に切り替わります。 自車位置が正しく表示されないときは、16~21ページをご覧ください。

### お知らせ

イグニッションスイッチを長時間ONまたはACCにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

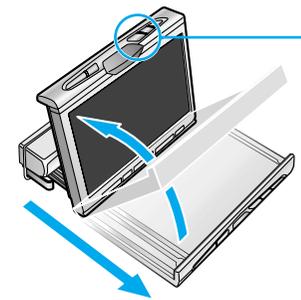
### お願い

できるだけオープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

モニターを立ち上げる

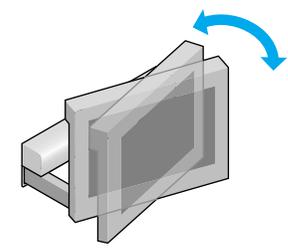
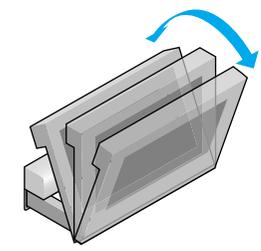
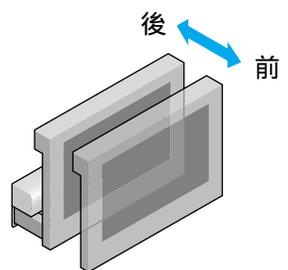


を押して、モニターを立ち上げる



を押して、モニターの電源をONにする

モニターの位置や角度を調整できます。(168ページ)

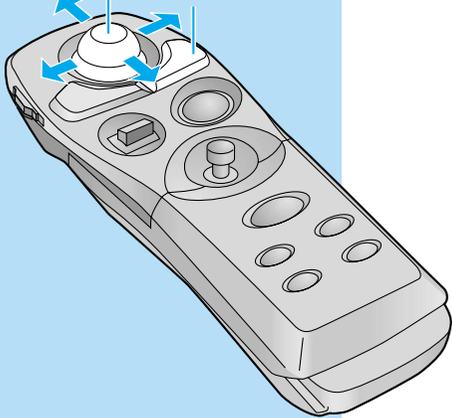


# 確認する

## 設置・接続を確認する

ジョイスティックで選んで、  
押して決定

メニュー画面を表示



メニュー画面 **情報** から

システム状態を見る、取り付けを確認する を選ぶ



取付チェック画面が表示されます。



拡張ユニット画面が表示されます。

取付チェック	
GPSアンテナ	ON表示になっていますか？
スモールランプ	車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？
リバース	チェンジレバーをR(リバース)に入れるとON表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	12 V (11 ~ 16 V) になっていますか？
車速パルス	しばらく走行したあと、数字が変化していますか？ (☞18ページ)
学習レベル	しばらく走行したあと、数字が変化していますか？ (☞18ページ)
ジャイロ角度補正	しばらく走行したあと、補正完了になりましたか？ (☞18ページ)
3Dセンサー	しばらく走行したあと、補正完了になりましたか？ (☞18ページ)
自車位置変更	自車マークの位置を修正する場合のみに使用します。(☞20ページ)
拡張ユニット	
メモリーカード	SDメモリーカードを挿入すると、接続表示に変わりますか？
通信ユニット	別売のモバイルコミュニケーションユニットCY-HCM200D/CY-CM200Dを接続したとき、接続表示になっていますか？
ETCユニット	別売のETC車載器CY-ET300D/CY-ET100Dを接続したとき、接続表示になっていますか？

### お願い

表示が変化しないときは、取り付け・配線をもう一度確認してください。  
確認は、必ず停車してから行ってください。

### お知らせ

モバイルコミュニケーションユニットCY-CM100Dは、本機に接続できません。

準備  
確認する

## GPSアンテナの受信状態を確認する

GPSマークが点滅する、または表示されないときに確認してください。  
見通しの良い場所で行ってください。

メニュー画面 **情報** から

システム状態を見る、GPS情報を見る を選ぶ



GPS天空図が表示されます。



3つ以上の衛星番号が受信中になっていることと、緯度・経度が表示されていることを確認してください。

### GPS情報

衛星番号/現在地の緯度・経度/現在の日付け/時刻/仰角 を表示します。

車両からGPS衛星を見上げたときの角度。

仰角の低い位置にある衛星は、障害物の影響を受けやすく、受信しにくくなります。

### お願い

いつも受信中になっていない場合は、GPSアンテナの取り付け位置・配線を確認してください。

## 自車位置の自動補正を確認する

車から出力される車速パルスを利用して、より正確な自車位置を地図画面上に表示させます。(全自動距離補正システム)

本機を正しく動作させるため、取り付けたあと、

- ①「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー」をリセットし、
- ② 現在地画面で、しばらく(30分程度)走行してください。



取付チェック画面

車速パルス

**パルスリセット** を選ぶと、車速パルスが0になります。

学習レベル(距離補正の精度)(レベル3が最も誤差の少ない状態)

**レベルリセット** を選ぶと、レベルが1になります。

ジャイロ角度補正

**補正リセット** を選ぶと、未補正になります。

3Dセンサー

**センサーリセット** を選ぶと、未補正になります。

### 走行時のお願い

オープニング画面が終了するまで、車を発進させないでください。平均時速20 km以上で見通しの良い場所を走行してください。GPS信号を受信していることを確認してください。(P16ページ)

### お知らせ

次の場合にもレベルリセットが必要です。  
 同じ車で違うタイヤに交換した場合 / 同じ車でタイヤをローテーションした場合 / 本機を別の車に載せ替えた場合  
 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。  
 50 kmほど走行しないと、3Dセンサーが補正完了にならない場合があります。車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

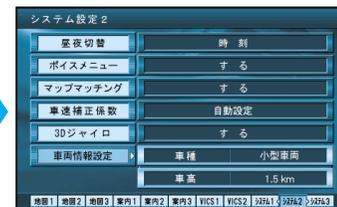
## 車両情報を設定する

車種、車高を設定すると、周辺駐車場検索の際に、条件に合った駐車場を検索します。また、車両情報をVICIS情報と参照し、交通情報作成に役立ちます。

- ① メニュー画面 **設定** から **ユーザー設定を編集する**、**システム設定** を選ぶ



- ② システム設定2画面から **車両情報設定** を選ぶ



- ③ 車種、車高を設定する



車両  
 「軽車両」：ナンバープレート「40」  
 「小型車両」：ナンバープレート「5」  
 「普通車両」：ナンバープレート「3」  
 「大型車両」：ナンバープレート「1」  
 「特定車両」：小型車・普通車の「8」  
 「大型特定」：大型車の「8」

車高  
 0.8 m ~ 4.0 mの間で設定できます。

### お知らせ

駐車場情報に制限や車高等の情報がない場合、条件にあった駐車場を検索できないことがあります。

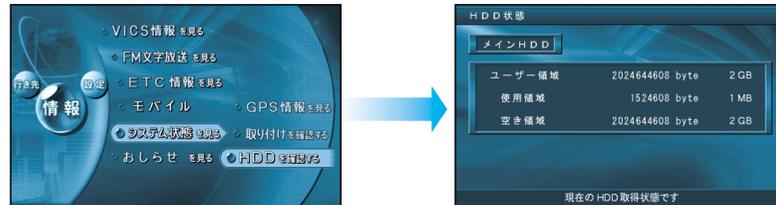
# 確認する（必要なとき）

## ハードディスクの使用状況を確認する

ハードディスクの空き領域などが知りたいときに、確認してください。

通常、この操作は必要ありません。

- 1 メニュー画面 **情報** から **システム状態を見る**、**HDDを確認する** を選ぶ



HDD状態表示画面が表示されます。

ユーザー領域 : ハードディスクのユーザー領域の総容量を表示します。  
 使用領域 : 使用中の領域の容量を表示します。  
 空き領域 : 使用していない領域の容量を表示します。

### お願い

ハードディスクの空き容量が少ないときは、不要なファイルを消去してください。  
 (P.146ページ)

### お知らせ

1 MB = 1024 kB  
 1 GB = 1024 MB

## 画面位置を調整する

画面の位置が気になる場合に調整してください。

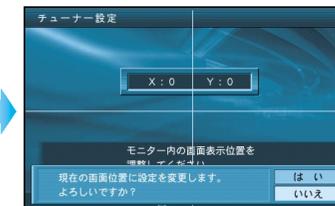
- 1 メニュー画面 **設定** から **ユーザー設定を編集する**、**システム設定** を選ぶ



- 2 システム設定3画面を表示させ、**画面位置調整** を選ぶ



- 3 ジョイスティックで画面位置を調整して、**決定** を押す
- 4 **はい** を選ぶ



### お知らせ

手順③で約10秒間、何も操作しないと設定は取り消されます。

## 自転車位置を変更する

自転車がある地点と地図上の自転車位置が異なるときに調整してください。

通常、この操作は必要ありません。

- 1 取付チェック画面から **自転車位置変更** を選ぶ



- 2 ジョイスティックで位置を調整し、**決定** を押す



- 3 ジョイスティック で自転車マークを進行方向に合わせて、**決定** を押す



ジョイスティックを左右に倒すと、自転車マークが回転します。

# 地図の紹介

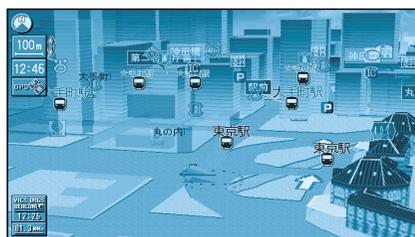


**スタンダードマップ**  
通常の地図で表示されます。  
道幅が5.5 m以上の道路を走行中は、100 m縮尺での細街路表示は行いません。  
走行中に地図を動かすと、細街路表示は行いません。



**ドライビングマップ**  
縮尺に応じて下記のように表示が変わります。  
**ドライビングバーチャルシティマップ**  
建物の形まで、詳細に表示されます。  
(一部地域のみ)  
地図の「傾き」を変えると、ビルや高速道路が立体的に表示されます。(☞かんたんガイド)

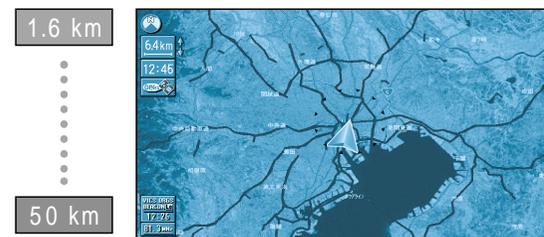
地図を傾けたときの例



縮尺が10 mのときは、自車位置が正確に表示されない場合があります。  
以下のようなときは、グラフィカルマップを拡大して表示されます。  
・ドライビングバーチャルシティマップを収録していない地域の地図が表示されたとき  
・走行中に地図を動かしたとき



**グラフィカルマップ**  
区域を色分けしてわかりやすく表示されます。



**サテライトマップ**  
衛星写真のような、リアルな画面で表示されます。  
地図の「傾き」を変えると、地形が立体的に表示されます。



**スーパーライブビュー**  
一般道路を走行中に表示されます。  
ドライバーの視点で地図が表示されます。  
画面右側には補助地図が表示されます。  
細街路表示は行いません。

## 補助地図

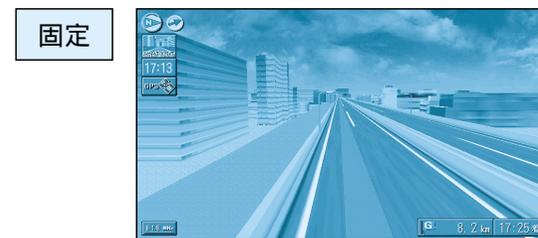
縮尺の切り替えができます。回転はできません。  
ハイウェイマップ、拡大図表示時(☞26ページ)は、傾きの切り替えもできます。



**ハイウェイマップ**  
都市高速、都市間高速道路を走行中に表示されます。  
SA・PA・ICの名称、自車からの距離、JCTで接続する路線や方面名がわかりやすく表示されます。  
看板表示を押すと、設備などの詳しい情報が表示されます。  
表示する/しないの設定ができます。(☞148ページ)



**ハイウェイサテライトマップ**  
都市間高速道路を走行中に表示されます。  
3Dサテライト上に都市間高速の道路情報がわかりやすく表示されます。  
表示する/しないの設定ができます。(☞148ページ)



**ハイウェイスーパーライブビュー**  
都市高速道路を走行中に表示されます。  
ドライバーの視点で都市高速の地図が表示されます。  
表示する/しないの設定ができます。(☞148ページ)  
補助地図を表示する/しないの設定ができます。(☞148ページ)



**都市高マップ**  
都市高速道路を走行中に表示されます。  
都市高速のIC・JCTの名称、路線番号、接続路線名がわかりやすく表示されます。  
表示する/しないの設定ができます。(☞148ページ)

## 走行中の道路に合わせて 地図を切り替える

1 **ビュー** を押す



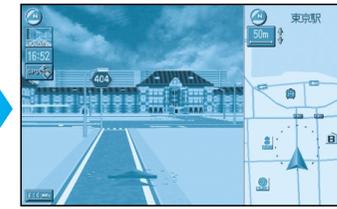
ビューサブメニューと表示できる地図の種類が表示されます。

2 **ビュー** を押して  
地図を選ぶ



押すごとに、切り替わります。

約1秒間もしないと、  
選んだ地図に切り替わります

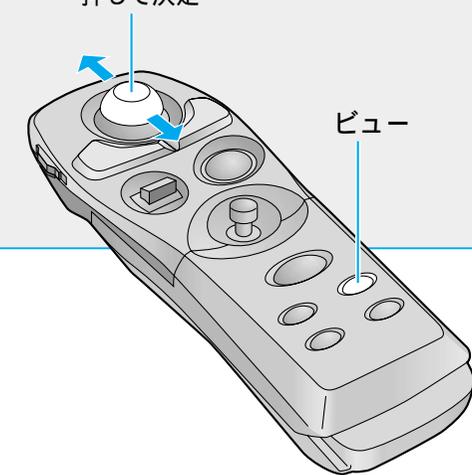


### お知らせ

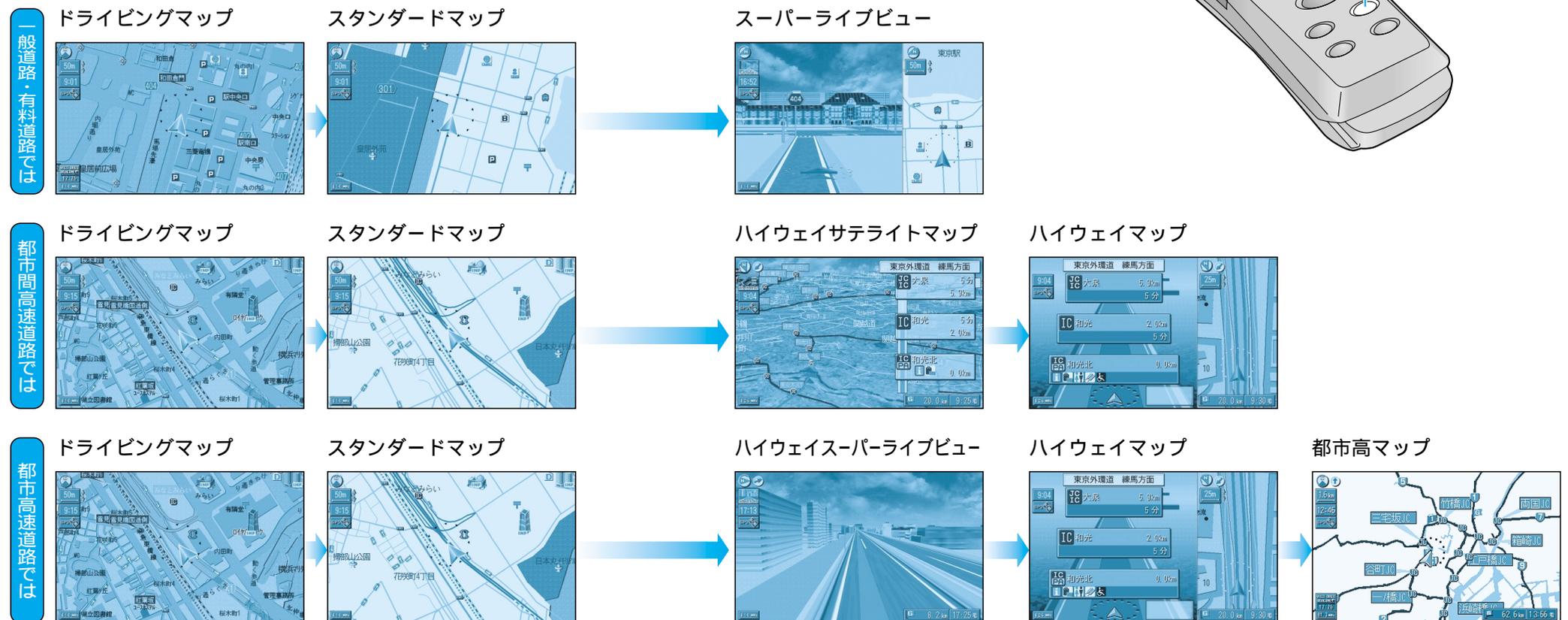
ジョイスティックでカーソルを動かし、**決定** を押して地図を選ぶこともできます。

地図表示設定で「表示しない」に設定された地図も、左記の手順で表示できます。(P.148ページ)

ジョイスティックで選んで、  
押して決定



走行中の道路によって、表示できる地図が異なります。



## ルート案内中に自動的に表示されます

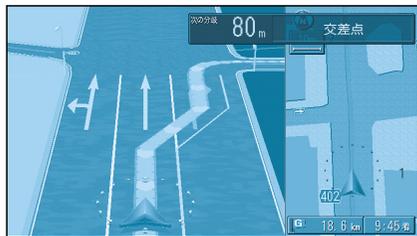
### 拡大図表示



#### フロントビュー交差点拡大図

交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向を音声と拡大図で案内します。

約500 m手前から直進でも表示される場合があります。表示する/しないの設定ができます。(☞154ページ) 画面右側に補助地図が表示されます。



#### 3Dレーンガイド

分岐交差点までの距離、通るべき車線が表示されます。

約500 m手前から表示する/しないの設定ができます。(☞154ページ) 画面右側に補助地図が表示されます。



#### 3Dハイウェイ入口案内

都市高速の入口付近で表示されます。

約500 m手前から表示する/しないの設定ができます。(☞152ページ) 画面右側に補助地図が表示されます。

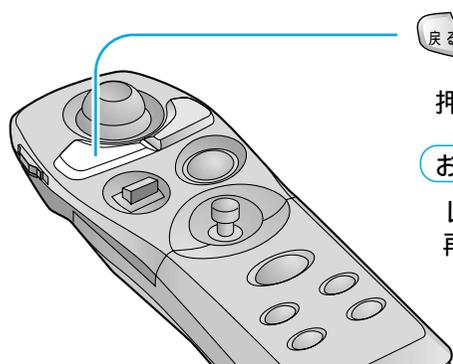


#### 3Dハイウェイ分岐案内

都市高速または都市間高速道路を走行中に、分岐点までの距離と方面名と曲がる方向を音声と拡大図で案内します。

都市間高速：約2 km手前から  
都市高速・一般有料道路：約1 km手前から  
表示する/しないの設定ができます。(☞152ページ) 画面右側に補助地図が表示されます。

## 拡大図を消去・再表示するには



**戻る** を押す

押すごとに拡大図の消去/再表示ができます。

### お知らせ

レーン看板、方面看板、ルートガイドは、消去または再表示できません。

拡大図、レーン看板、方面看板、ルートガイド表示は、地域/地点によっては表示されない場合があります。

### レーン看板/方面看板/ルートガイド表示



#### レーン看板

交差点で表示し、交差点の名称、通るべき車線を案内します。



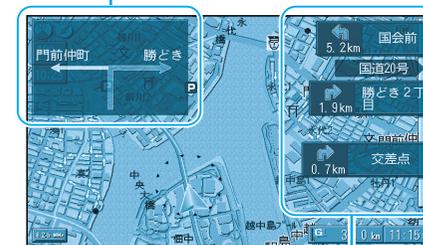
表示する/しないの設定ができます。(☞154ページ)

#### 方面看板

交差点の方面看板を表示し、進む方向を矢印で案内します。



表示する/しないの設定ができます。(☞154ページ) 進む方向を示す矢印が表示されない場合があります。



#### ルートガイド

交差点までの距離、交差点名称、進む方向がそれぞれ三つ先まで表示されます。



表示する/しないの設定ができます。(☞154ページ) スタンドマップまたはドライビングマップ表示時のみ案内します。二画面時は表示されません。

# 地図画面の見かた

## 現在地画面（自車位置を表示）

### 方位マーク（地図の向き）

-  常に北が上を向いている地図（ノースアップ）
-  常に進行方向が上を向いている地図（ヘディングアップ）

### GPSマーク/GPexマーク

-  GPS衛星による自車位置の測定を行っているときに表示
-  D-GPSによる自車位置の測定を行っているときに表示（☞213ページ）

目的地の方向を矢印で表示

レーン看板  
進むべきレーンを表示

次の分岐点を表示

通過する交差点を表示

縮尺を表示

時刻を表示

自車マーク  
自車位置と方向を表示

タイムスタンプ  
VICS情報が提供された時刻とVICSの種類を表示（☞100ページ）

チューナーマーク  
FMチューナーが受信している周波数と受信状態を表示（☞100ページ）

ルートを表示

到着予想時刻表示/残距離表示  
目的地（または経由地）までの距離と到着予想時刻を表示（☞154ページ）

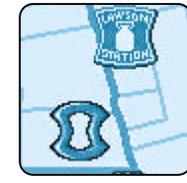
抜け道表示（縮尺：10 m～400 mのとき）  
抜け道は、緑色の線の点滅で表示されます。

東京・名古屋・大阪の市街地およびその周辺の観光地のみ抜け道データを収録しています。（☞231ページ）  
ルートが設定された状態で、**（抜け道）**を押すと、抜け道を優先して通るルートを再探索します。（☞66ページ）  
抜け道表示する/しないの設定ができます。（☞150ページ）

### お願い

抜け道を通るときは、実際の交通規制や道路標識などを確認のうえ走行してください。

## 地図モード画面



ランドマーク  
目印になる施設などを地図上にマークで表示。（縮尺：10 m～200 m）  
表示する/しないの設定ができます。（☞30ページ）  
ランドマークの種類については（☞234ページ）

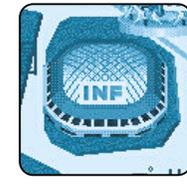
登録ポイント  
お気に入りの場所を登録ポイントとして、登録できます。（☞76ページ）

目的地方向表示  
目的地の方向を直線で表示。（☞154ページ）



カーソル

自車までの距離を表示。  
現在地の方向を点線で表示。



3Dランドマーク  
全国の有名施設を立体ランドマークで表示。（縮尺：10 m～400 m）  
INFマークを選択すると、施設情報が表示されます。  
表示する/しないの設定ができます。（☞30ページ）



ドライブスポットガイド  
自車が、写真情報のある施設（3Dランドマーク）に近づいたとき、自動的に表示させることができます。  
写真表示時に**（決定）**を押すと、情報画面が表示されます。  
表示する/しないの設定ができます。（☞150ページ）

# 地図画面の見かた

表示する  
ランドマークを選ぶ

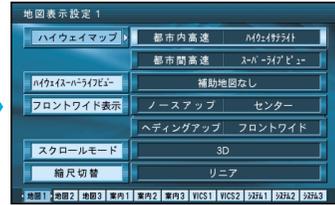
ランドマークを種類ごとに  
表示できます。

- 1 メニュー画面 **設定** から  
**ユーザー設定を編集する**、  
**地図表示設定** を選ぶ

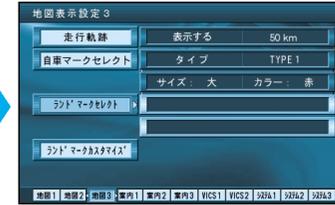


地図表示設定1画面が  
表示されます。

- 2 ジョイスティックを左右  
に倒して、地図表示設定3  
画面を表示させる



- 3 **ランドマークセレクト** を  
選ぶ



- 4 ランドマークを  
選ぶ



選んだランドマークが  
表示されます。

## お知らせ

**詳** マークの付いた項目を選ぶと、  
企業ランドマークを選べます。

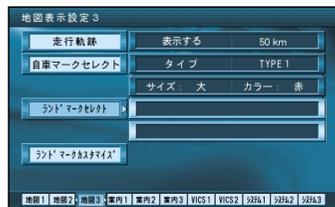


(3Dキー)を押すと、すべての  
企業ランドマークが表示されます。

ランドマークを  
編集する

地図上のランドマークを  
追加・変更などできます。

- 1 地図表示設定3画面から  
**ランドマークカスタマイズ** を選ぶ



地図が表示されます。

ランドマークを登録する

- 2 追加したい地点を選び、  
**決定** を押す



サブメニューが表示されます。

- 3 **登録** を選ぶ



ランドマーク一覧が表示されます。

- 4 ランドマークを選ぶ



ランドマークが登録されます。

地図上のランドマークを変更する

- 2 ランドマークを選び、  
**決定** を押す



サブメニューが表示されます。

- 3 **変更** を選ぶ



ランドマーク一覧が表示されます。

- 4 ランドマークを選ぶ



選んだランドマークに変更  
されます。

地図上のランドマークを消去する

- 2 ランドマークを選び、  
**決定** を押す



サブメニューが表示されます。

- 3 **消去** を選ぶ



- 4 **確認** を選ぶ



ランドマークが消去されます。

## お知らせ

手順3で **取り消し** を選ぶと、  
地図の中心から半径約5 km前後  
のランドマークを、出荷時の状態  
に戻します。

違う業種のランドマークに変更  
したとき、マークが表示されな  
い場合があります。

**ランドマークセレクト** を選んで  
表示させてください。

「デパート、スーパー、カー用品」は、  
「おすすめ表示」を選ぶと表示さ  
れます。